

< 町会からの活動だより >

**老後の不安なし、パワフル92歳**  
大井元芝町会より

大正10年6月1日福島県美里町生まれ、  
92歳の日角<sup>ひすみふみ</sup>富美さんをご紹介します。

結婚後は大井元芝町会に60余年暮らし、  
8年前にご主人を亡くされ、現在はお一人  
暮らしです。

さてそのご主人は、東京オリンピックの  
聖火を数人のメンバーと設計して、プロパ  
ンガスで聖火台にバーナーを使って点火す  
ることに成功された技術者でした。完成に  
至るまでは試行錯誤を繰り返し、大変な苦  
労があったそうです。

日角さんご本人は、町会では会計監査、  
交通部、地区長と長年にわたり貢献、現在  
も地区長をされています。すべての行事に  
進んで参加し、品高連<sup>げんせきことぶきかい</sup>の元関寿会輪投げの  
会も休みません。昨年の区民祭りには揃い

の浴衣で最後まで踊り続けました。

そんな日角さんの日常は、朝6時に起床  
し、一膳のご飯と梅干一つ、バナナ1本に  
少々チョコレートが定番とのことです。  
また豚肉が好物で気力・体力ともに充実、  
パワーの源となっています。

今でも書道の稽古を欠かさず、稽古終了  
後には、お仲間達  
との会食を楽しま  
れるとのこと。

前向きに生活を  
楽しむ日角さん、  
これからもその姿  
勢を貫き、町会員  
の目標となってい  
ただけたらと思い  
ます。



**祭りが終わって**

大井水神町会より

8月3日(金)から5日(日)の3日間、恒  
例の夏祭りが無事に終わりました。

祭礼関係者始め、役員や町の多くの人達  
が早い時期から準備をし、又楽しみにして  
いた祭りではありますが、終わってしまう  
とホッとすると同時に少々寂しさをも感じ  
ます。



近年では時の流れも有ってか、祭りの形  
が多少様変わりしてきているように感じま  
すが、やはり地元での祭礼は欠かせない行  
事であると思います。

祭りをきっかけに、ミニ同窓会が出来、  
懐かしい人との再会等が起こります。この  
ような人の輪が、地域の発展につながるき  
っかけになることを願っています。

8月25日夏休み最後の日曜日、子ども  
達が楽しみにしていた「そうめん流しと  
泥鯱<sup>どじょう</sup>掴み大会」が、雨のため中止になっ  
てしまいとても残念でした。

今後、町のためになる次の催事等に、  
役員共々力を注ぎ、心がけていきたいと思  
います。

この「大井第一マイ・タウン21」は、区のホームページにも掲載されています。ホームページは写真やイラストがカラーで、とても見やすくなっております。是非こちらもご利用ください。検索は、「品川区ホームページ」「暮らし」「地域センター・区民集会所」「大井第一地域センター」「大井第一マイ・タウン21」。 アドレス=<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>